

# かけはし

第11号

令和4年10月18日 発行

つむぐ

## 定期テストを終えて！

先週、2学期中間テストを行いました。自主学習会に進んで参加したり、タブレットPCで「スタサブ」に取り組んだりするなど、自分なりに学びを深める方法で一生懸命勉強する姿がたくさん見られました。この前向きな取組をより継続してほしいと思います。一方で、1学期のときと比べて、「課題」の取組がおろそかになっている生徒が増えたことが気になります。(5教科の課題を期限内に全て提出できた生徒…26人) テスト前から範囲を少しずつ区切って提出できるように課題を提示しています。日々の積み重ねを大切にして、力を付けられるように支援していきたいと思います。

学習についての生徒アンケートより

スタサブは使用しましたか？	自主学習会に参加しましたか？
約72%の生徒がスタサブも使って学習しました。 (主な理由) ・動画があって分かりやすい ・自分のペースで取り組める ・問題を解いたらすぐに解答が分かる ・時間がないときでも短時間でできた	約67%の生徒が1日以上参加しました。 参加者の96%が「効果あり」と回答！ (主な理由) ・友達同士で教え合える ・分からない問題を先生に聞くことができる ・静かな雰囲気ですごく集中できる

## ピア・サポート活動で仲間とのかけはしを！～第2弾～

### ピア・サポート活動とは？

ピア・サポートとは、ピア＝「仲間」、サポート＝「支援・援助」であることから、「仲間による支援」を意味し、子どもたちが相互に支え合う活動のことです。コミュニケーションスキルトレーニングとサポート活動などを通して、仲間とのよりよい関係を築くことをねらいとしています。

本校では、千代田タイムの時間を活用し、継続的にピア・サポート活動を行っています。1学期には「トン・トン・パ」の活動で、仲間と意思の疎通を図る取組を行いました。今回は、「足し算トーク」の活動を通して、「傾聴」をねらいとして実施しました。どのような聴き方をすると、話し手は話しやすいのかを考えながら実施しました。活動中は、グループ内で自分の思いや考えを伝え合うことで、自然と笑顔がこぼれていました。この活動のように、普段から笑顔あふれる会話で仲間とのかけはしをつむいでいけるようサポートを続けていきます。

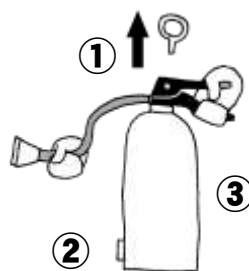


足して「4」  
4「できないけど、やってみようかな？」

## こんな「こうどう」に期待！～避難訓練～

13日(木)に火災を想定して避難訓練を実施しました。今回は、単に避難をするだけでなく、火事を発見したときの動き方や消火器の使い方、救助袋などについても動画などを通して学びました。火事や自然災害はないにこしたことはありませんが、「いざ！」というときのために自ら考えてこうどうできる生徒を育てていきたいです。また、中学生として、人のため、地域のために動けるこうどう力も付けられるよう学びを深めてい

消防署の方に、千代田中生が真剣に訓練に臨む様子をほめていただきました！こういう姿はとても嬉しいです。



**火事を発見!**  
「火事だ～」と大きな声で叫ぶ!  
**消火器の使い方**  
①ピン抜く ②構える ③押す